



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 タカチホ

コード番号 8225 URL <http://www.kk-takachiho.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保田 一臣

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 寺澤 和宏 TEL 026-221-6677

四半期報告書提出予定日 2019年8月14日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	2,690	5.8	28	64.7	27	69.1	16	11.3
2019年3月期第1四半期	2,542	△2.2	17	△10.7	16	32.4	14	108.8

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 25百万円 (99.8%) 2019年3月期第1四半期 12百万円 (43.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	26.31	—
2019年3月期第1四半期	23.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	5,665	1,973	34.8	3,154.14
2019年3月期	5,270	1,966	37.3	3,143.36

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 1,973百万円 2019年3月期 1,966百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 1. 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（％表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,600	△8.7	250	△10.9	250	△10.3	150	△19.0	239.77

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	727,500株	2019年3月期	727,500株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	101,909株	2019年3月期	101,909株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	625,591株	2019年3月期1Q	625,591株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P. 3「（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢が改善するなど、緩やかな回復基調が続いていますが、海外では中国の景気減速、米中通商問題の動向、英国の欧州連合離脱問題の影響など、未だに先行き不透明感が強まっております。また、個人消費の拡大に対する期待感はあるものの、実質所得の伸び悩みと節約志向の継続から個人消費に力強さを欠き、本格的な安定成長を実感するまでには至っておらず、当社グループを取り巻く環境は依然として厳しい状況で推移しております。

このような状況の下、当社グループでは「新たな価値創造へのチャレンジ」を年度スローガンとし、みやげ事業を中心に販路拡大策の実施や社内業務の改善に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,690百万円(前年同四半期比5.8%増)、営業利益は28百万円(前年同四半期比64.7%増)、経常利益は27百万円(前年同四半期比69.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は16百万円(前年同四半期比11.3%増)となりました。

セグメント業績は次のとおりであります。

①みやげ卸売事業

みやげ卸売事業は、当社及び当社子会社により地域の特色を活かした商品開発と当社開発のオリジナル商品群の提案による販路拡大を進めてまいりました。また、大型連休の影響が寄与した結果、売上高は1,687百万円(前年同四半期比9.2%増)となり、営業利益は109百万円(前年同四半期比19.7%増)となりました。

②みやげ小売事業

みやげ小売事業は、新規出店と大型連休による入込客の増加が見られましたが、契約期間満了に伴う一部店舗の退店の影響もあり、売上高は275百万円(前年同四半期比5.5%減)となり、営業損失は9百万円(前年同四半期は13百万円の営業損失)となりました。

③みやげ製造事業

みやげ製造事業は、当社や各地の当社子会社及び各観光地の取引先の地域性を活かしたオリジナル商品の開発と提案による積極的な生産活動に努めてまいりました。この結果、売上高は54百万円(前年同四半期比19.5%増)となり、営業利益は14百万円(前年同四半期比107.5%増)となりました。

④温浴施設事業

温浴施設事業は、各種イベントの企画・情報発信・実施と共に、接客・サービスのレベルアップ及び各施設においてリピーターの増加に努めてまいりましたが、客単価の減少と事業譲渡を踏まえた一部販促活動の自粛により、売上高は356百万円(前年同四半期比3.9%減)となり、営業損失は売上高の減少と一部原価の価格上昇により50百万円(前年同四半期は11百万円の営業損失)となりました。

⑤不動産賃貸事業

不動産賃貸事業は、長野市内の「ショッピングタウンあおぞら」のテナント管理を中心に営んでおります。これらの賃料収入は26百万円(前年同四半期比0.4%増)となり、営業利益は一般管理費の減少により12百万円(前年同四半期比10.1%増)となりました。

⑥アウトドア用品事業

アウトドア用品事業は、ライトアウトドア分野の充実を図り、女性客・ビギナーキャンパーの新規取り込みに努め購買意欲を喚起すると同時に、ユーザーに合わせた各種情報の収集とSNS等による情報発信を積極的に行ってまいりました。また、各種展示会における受注が好調に伸び、この結果売上高は175百万円(前年同四半期比11.3%増)となり、営業利益は18百万円(前年同四半期比43.7%増)となりました。

⑦その他事業

その他事業は、長野県内におけるギフト店、飲食店、和洋菓子直売店等の運営が含まれ、催事・イベント等販売活動を積極的に推進してまいりました。この結果売上高は113百万円(前年同四半期比9.7%増)となり、営業利益は1百万円(前年同四半期比227.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は2,146百万円となり、前連結会計年度末に比べ392百万円(22.4%)増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が163百万円、商品及び製品が121百万円、現金及び預金が112百万円、それぞれ増加したことによるものであります。固定資産は3,518百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円(0.1%)増加いたしました。これは主に投資その他の資産が5百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、5,665百万円となり、前連結会計年度末に比べ395百万円(7.5%)増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は2,313百万円となり、前連結会計年度末に比べ491百万円(27.0%)増加いたしました。これは主に短期借入金354百万円、支払手形及び買掛金が79百万円、それぞれ増加したことによ

るものであります。固定負債は1,378百万円となり、前連結会計年度末に比べ102百万円(6.9%)減少いたしました。これは主に長期借入金が105百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、3,692百万円となり、前連結会計年度末に比べ388百万円(11.8%)増加いたしました。(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は1,973百万円となり、前連結会計年度末に比べ6百万円(0.3%)増加いたしました。これは主に、その他有価証券評価差額金が9百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は34.8%(前連結会計年度末は37.3%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月13日開示の2019年3月期決算発表時と変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	336,029	448,484
受取手形及び売掛金	761,582	925,490
商品及び製品	533,457	654,643
原材料及び貯蔵品	64,862	70,318
その他	60,043	48,859
貸倒引当金	△1,625	△1,247
流動資産合計	1,754,349	2,146,549
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	869,584	845,322
土地	1,100,669	1,100,669
その他(純額)	200,910	223,127
有形固定資産合計	2,171,165	2,169,120
無形固定資産	206,246	206,090
投資その他の資産		
敷金及び保証金	658,052	641,783
その他	489,787	511,416
貸倒引当金	△9,547	△9,487
投資その他の資産合計	1,138,291	1,143,711
固定資産合計	3,515,703	3,518,922
資産合計	5,270,052	5,665,472
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	429,470	509,039
短期借入金	974,421	1,329,201
未払法人税等	16,520	20,687
賞与引当金	55,681	97,323
返品調整引当金	2,944	3,615
ポイント引当金	13,514	13,966
その他	330,114	340,101
流動負債合計	1,822,666	2,313,934
固定負債		
長期借入金	1,058,014	952,597
役員退職慰労引当金	16,862	18,150
資産除去債務	354,980	356,758
その他	51,070	50,831
固定負債合計	1,480,927	1,378,337
負債合計	3,303,594	3,692,272

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	708,318	708,318
利益剰余金	467,317	465,010
自己株式	△200,363	△200,363
株主資本合計	1,975,273	1,972,966
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△8,814	234
その他の包括利益累計額合計	△8,814	234
純資産合計	1,966,458	1,973,200
負債純資産合計	5,270,052	5,665,472

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	2,542,180	2,690,228
売上原価	1,914,841	2,053,431
売上総利益	627,339	636,796
販売費及び一般管理費	609,909	608,082
営業利益	17,429	28,714
営業外収益		
受取利息	1,238	980
受取配当金	328	329
受取事務手数料	483	427
その他	1,679	1,487
営業外収益合計	3,728	3,224
営業外費用		
支払利息	4,242	3,660
その他	380	312
営業外費用合計	4,623	3,973
経常利益	16,535	27,965
特別利益		
固定資産売却益	175	—
資産除去債務戻入益	6,736	—
特別利益合計	6,911	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	13,625
固定資産除却損	—	433
特別損失合計	—	14,058
税金等調整前四半期純利益	23,446	13,907
法人税、住民税及び事業税	12,871	20,785
法人税等調整額	△4,216	△23,338
法人税等合計	8,655	△2,553
四半期純利益	14,791	16,460
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,791	16,460

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	14,791	16,460
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,024	9,049
その他の包括利益合計	△2,024	9,049
四半期包括利益	12,766	25,509
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,766	25,509
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	みやげ 卸売事業	みやげ 小売事 業	みやげ 製造事 業	温浴施 設 事業	不動産 賃貸事業	アウトドア 用品事業	計				
売上高											
外部顧客への 売上高	1,546,032	291,688	45,674	370,627	26,373	158,006	2,438,403	103,777	2,542,180	—	2,542,180
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	38,840	—	82,653	—	6,000	—	127,494	98,671	226,166	△226,166	—
計	1,584,872	291,688	128,328	370,627	32,373	158,006	2,565,897	202,448	2,768,346	△226,166	2,542,180
セグメント 利益又は 損失(△)	91,731	△13,278	6,959	△11,430	10,983	13,076	98,041	469	98,511	△81,081	17,429

- (注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ギフト事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用であります。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	みやげ 卸売事業	みやげ 小売事 業	みやげ 製造事 業	温浴施 設 事業	不動産 賃貸事業	アウトドア 用品事業	計				
売上高											
外部顧客への 売上高	1,687,552	275,718	54,565	356,205	26,490	175,801	2,576,334	113,894	2,690,228	—	2,690,228
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	18,003	—	99,318	—	6,000	—	123,322	106,499	229,821	△229,821	—
計	1,705,556	275,718	153,884	356,205	32,490	175,801	2,699,656	220,393	2,920,049	△229,821	2,690,228
セグメント 利益又は 損失(△)	109,829	△9,057	14,439	△50,182	12,095	18,787	95,911	1,538	97,450	△68,735	28,714

- (注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ギフト事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用であります。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。